

ベラ類(カンムリベラ亜科)

分類: スズキ目 ベラ亜目 ベラ科
 学名: 各項に記載
 英名: Wrasse

全世界の熱帯から亜熱帯海域の岩礁や珊瑚礁の良く発達した浅い海に生息する。日本では本州中部以南に分布し数十種が知られている。ベラ類は一般に雄が青味がつよく、雌は赤色のものが多い。又成長過程でその体色斑紋が著しく変化するものもある。同種のベラ類は同一海域に多く生息するが、統一された群をつくることはなく、単独に行動する。夜間は岩かげ、海藻の間、砂の中などに潜む。肉食性で小さな鋭い歯で海底の小甲殻類を捕食する。一般に体長は20cm位でコブダイ(カンダイ)のように1mを超えるものもある。ベラ類は小型で浅い岩礁地帯に多いため漁獲は困難であることと磯臭いのであまり食用にはされないが、コブダイ、キュウセンは可成り美味で賞味される。



ナメラベラ類
Hologymnosus bimaculatus
 (Laburus)
 ユーゴスラビア
 -1956-



キヌベラ
Thalassoma purpureum
 ノーフォーク島 -1962-



カンムリベラ属
Colis julis
 ユーゴスラビア
 -1956-



クロベラ類
Labrichthys ornatus
 -1960-



トリスタンダクニャ島
 -1961-



オトメベラ
T. lunare
 ウォーリス・フーツナ島 -1962-



ニシキキュウセン
Halichoeres melanurus
 サンマリノ -1966-



ヤマブキベラ類
T. pavo
 セネガル -1966-



ベラ類(タキベラ亜科)



コブダイ(カンダイ)
Semicossyphus resticulatus
 マリ -1960-



左に同じ
 マリ共和国 -1961-



シチセンベラ
Lienardella fasciata
 ニューカレドニア -1959-



タキベラ属
Bodianus rufus
 キューバ -1969-



ヒレグロベラ類
B. eclancheri
 ヘル -1972-

